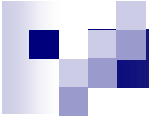


持続可能な社会に 果たす金融の役割

足達英一郎

株式会社日本総合研究所



持続可能性のための金融 3つの類型

■ 預金・融資

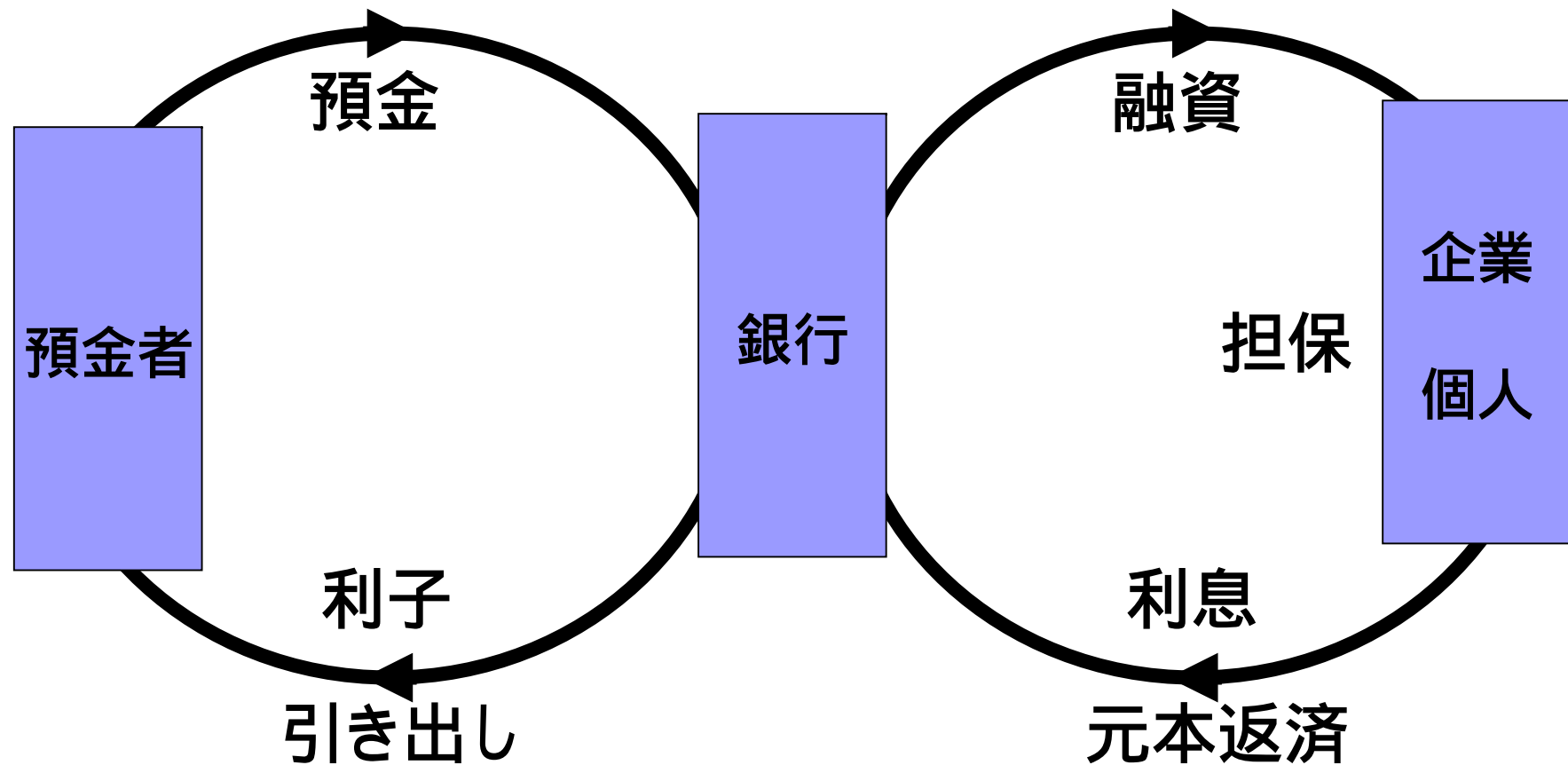
- エコバンク、ソーシャル・ファイナンス

■ 投資

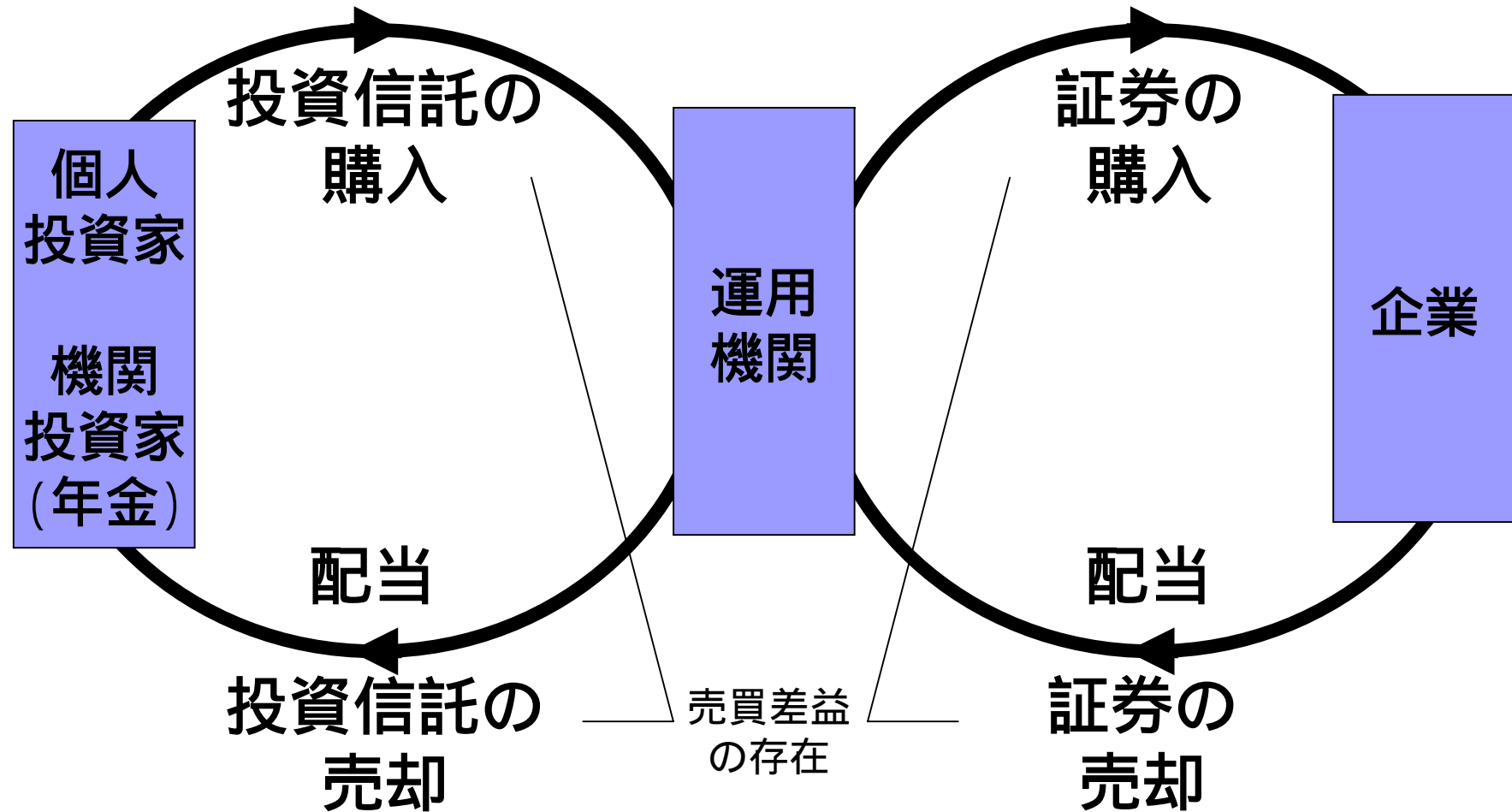
- エコファンド、社会的責任投資 (SRI)

■ 保険

預金・融資の基本モデルと エコバンク

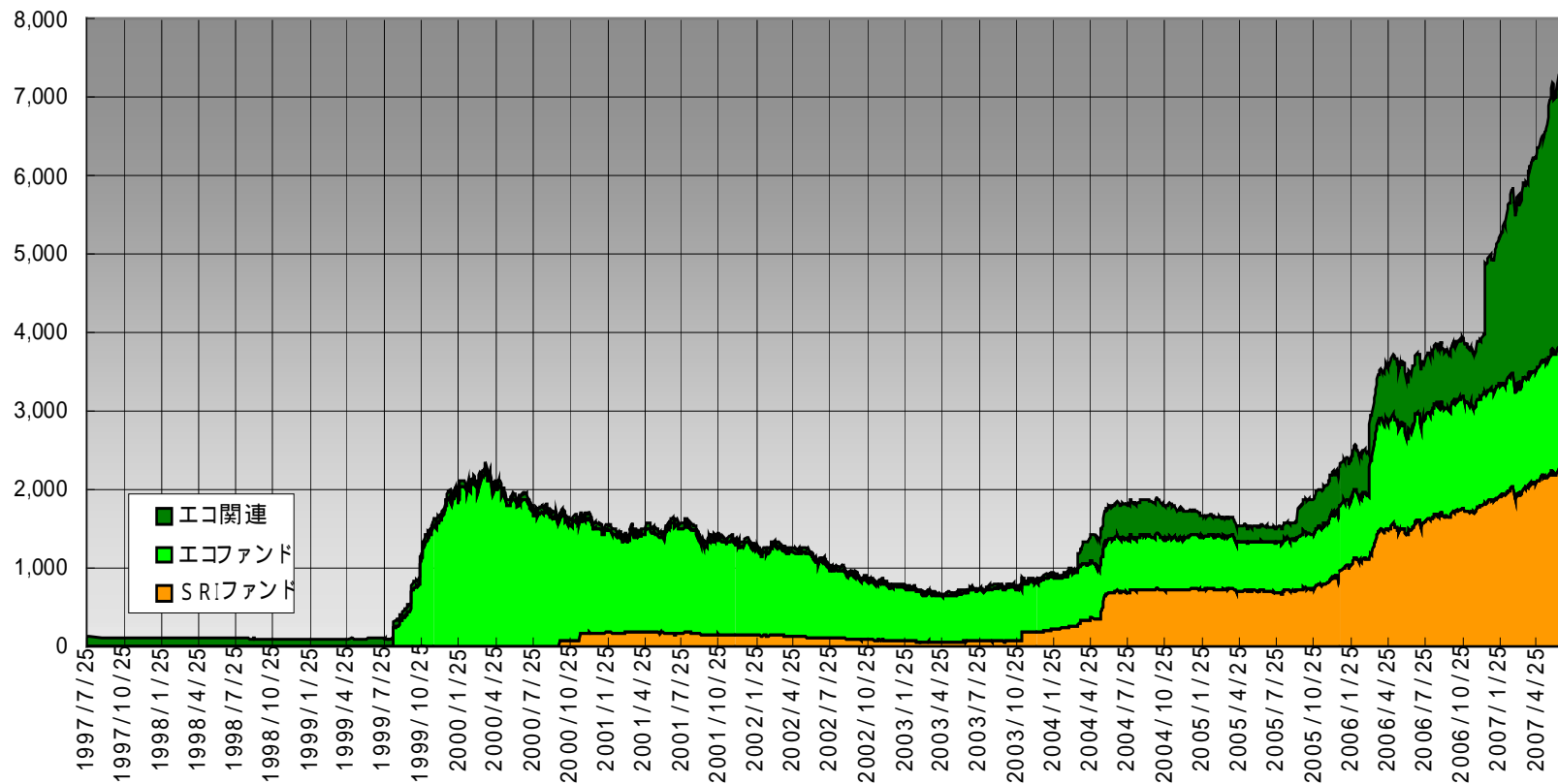


投資の基本モデルと 社会的責任投資 (SRI)



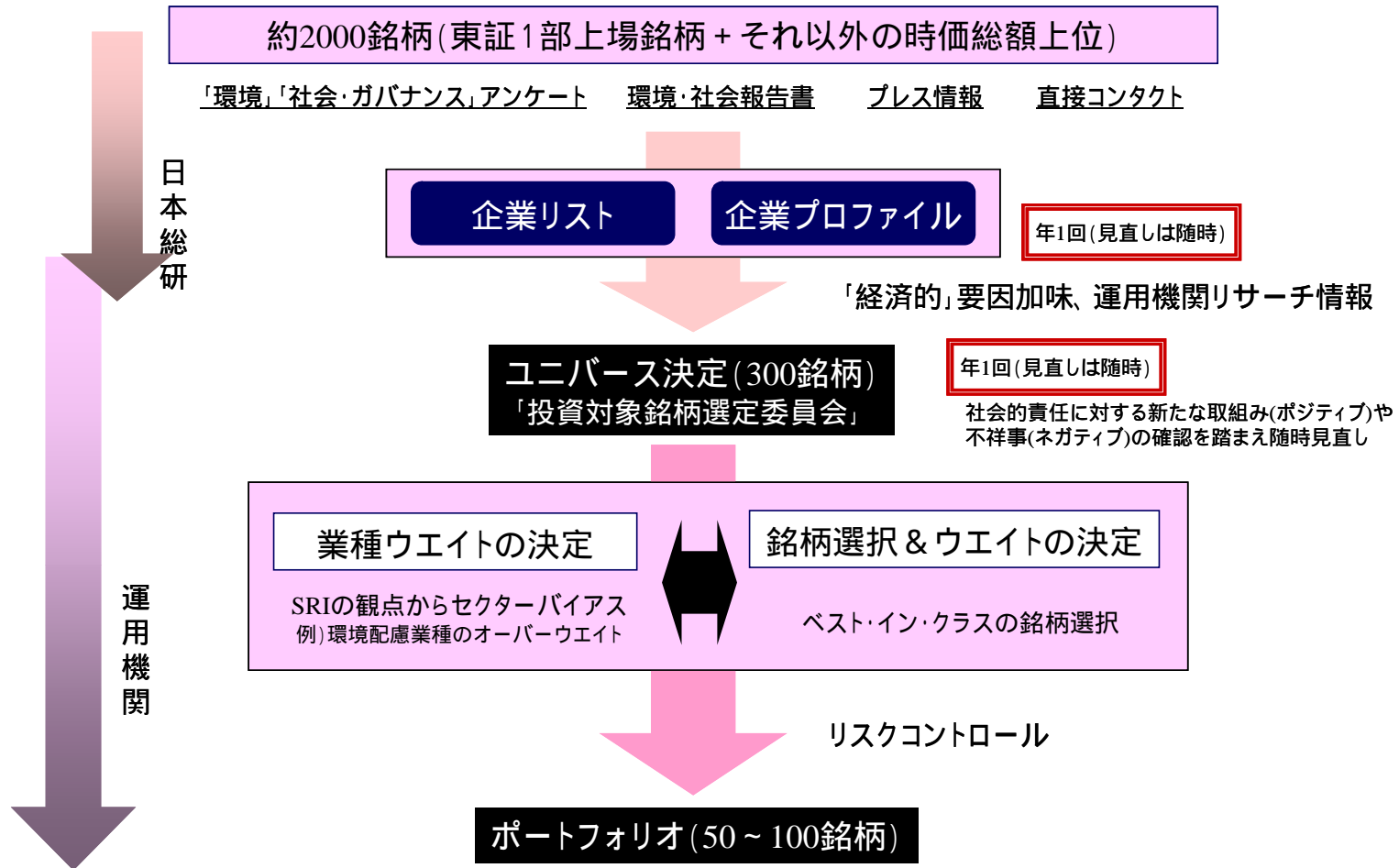
わが国のSRIファミリーの現状

図表1) エコファンドとSRIファンドの残高推移
(エコ関連は、水・資源ファンド等関連テーマのファンド)



出所) 大和ファンド・コンサルティング

調査機関の役割





どのような項目で調査するか

■ 環境側面

- 環境パフォーマンス(全31問)
- サプライチェーン・マネジメントの観点からの環境対策(全19問)
- 環境マネジメント(全19問)
- 環境コミュニケーション(全14問)
- 生物多様性(全15問)
- 事業機会としての環境問題対応(全17問)

■ 社会・ガバナンス側面

- 企業統治(全23問)
- 公正な経済取引(全21問)
- 顧客に対する誠実さ(全20問)
- 労働慣行(全20問)
- 仕事と生活との両立支援(全18問)
- グローバル市場への的確な対応(全21問)
- 社会活動への積極関与(全20問)
- 社会的課題の解消に資するビジネス(全1問)



持続可能性のための金融の役割

持続可能性の観点から

望ましい先と望ましくない先を評価峻別し

望ましい先には有利な条件で

望ましくない先には厳しい条件で

お金の流れを作ることで

融資先、投資先の行動を誘導すること

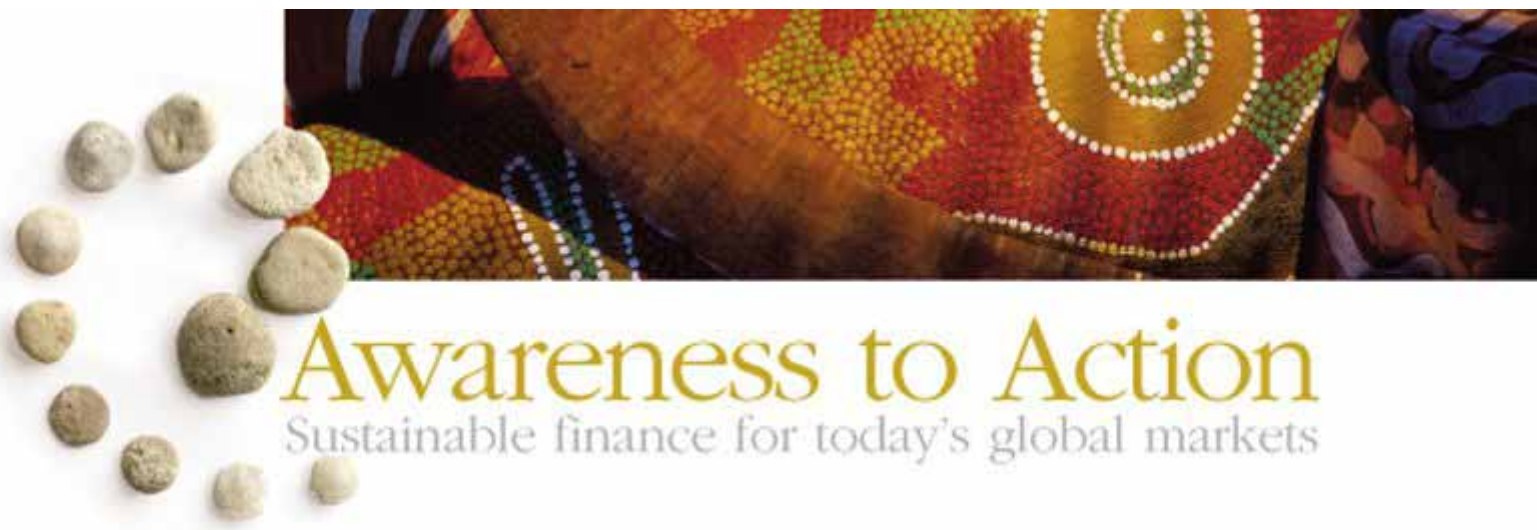
市場の進化という考え方

- 企業は「経済的価値」のみならず「社会的価値」「人間的価値」をも創出する責任を有している。市場の評価が極端に「経済性」偏重陥ると、企業活動の行き過ぎた「結果第一主義」や「株主利益至上主義」を招き、わが国固有の文化、伝統、習慣を反映した社会のニーズや価値観との間に著しい乖離をもたらすことになる。その意味で、市場自体も、総合的観点で企業を評価させていく必要があり、企業側も市場の評価をただ受身で捉えるのではなく、自らの信念を市場や社会に積極的に働きかけ、市場をその方向へ導くイニシアチブを発揮すべきである。



UNEP FIの活動

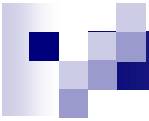
- 国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI) は、金融機関のさまざまな業務において、環境および持続可能性(サステナビリティ)に配慮した最も望ましい事業のあり方を追求し、これを普及、促進する活動。UNEPとおよそ160の世界各地の銀行・保険・証券会社等がパートナーシップを形成しており、日本の署名参加機関は、18社。





持続可能性のための金融 さまざまな広がり

- 持続可能性の観点から、必要だと考えられるところにお金の流れを作ろうとするもの
 - NPOバンク(NPO)
 - 市民風車ファンド(環境プロジェクト)
 - ミニ公募債、愛県債(自治体等の公共事業)
 - マイクロファイナンス(途上国の零細事業者)



持続可能性のための金融 いまだ整理できていないこと

- 預金者、投資家の意識に関連して
 - 預金者、投資家は経済的収益を犠牲にしてもかまわないと考えている。
 - 預金者、投資家は経済的収益を犠牲にすることは望んでいない。
- 金融機関自身が取組む目的に関連して
 - 金融機関は、自らの社会的責任として、こうした取組みを行うべきである。
 - 金融機関は、新たなビジネスチャンス、リスク管理として、こうした取組みを行うべきである。



ワークショップの議題

- こうした「持続可能性のための金融」が世の中から支持されて、大きく広がっていくためには、金融機関にどのようなことが必要だろうか。3つまで回答を用意してください。

本日はありがとうございました

- ウェブサイト“CSR Archives”
 - <http://www.csrjapan.jp>

The screenshot shows the homepage of CSR Archives. At the top, there is a navigation bar with the following items: 企業の社会的責任 (CSR), 社会的責任投資 (SRI), CSR ケーススタディ, 調査・論文, and 用語解説. Below the navigation bar, the main heading reads "CSR Archives" with the URL "www.csrjapan.jp". A sub-heading defines "CSR=Corporate Social Responsibility" and provides a brief explanation. Below this, there is a section titled "LINK Archives" which lists various categories of content. To the right of the main content, there is a "What's new" section with a list of recent updates.

CSR Archives
www.csrjapan.jp

企業の社会的責任 (CSR) | 社会的責任投資 (SRI) | CSR ケーススタディ | 調査・論文 | 用語解説

CSR=Corporate Social Responsibility
「収益をあげ、税金を納める」こうした企業の責任概念が今日、大きく拡大しています。
「ガバナンスの徹底」、「誠実な顧客対応」、「環境への配慮」など、企業への要請が一層強まっています。

「CSR Archives」は、企業の社会的責任に前向きに対応しようとする企業を支援し、
国内外の情報をわかりやすくお伝えするサイトです。
本サイトは、社会とともに、進化しつづけます。

LINK Archives
リンクアーカイブス

CSR関連のサイトを集めた最大級のリンク集です

	組織	文書
制度・特約		
企業の動き		
社会的責任投資		
ステークホルダーズ		

What's new
最新情報 [お気に入り](#)

- ▶ 【2003/06/23】
[国内買収史話 \(ローゼン\)](#)
- ▶ 【2003/06/23】
[第2回 ICSセミナー開催のお知らせ](#)
- ▶ 【米国 (2003/06/17)】
[カルバート・スダロップ 排出権換算ガイドラインを改訂](#)
- ▶ 【北米 (2003/06/04)】
[7月4日19時30分座談会開催に関する自主的サインを歓迎](#)